

案件化調査

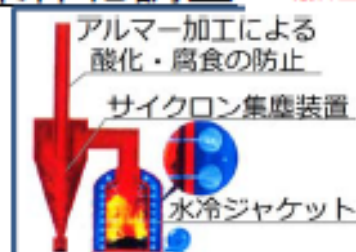
別添2

モロッコ国地方部の国公立病院と保健センターにおける 医療廃棄物用焼却炉の導入に関する案件化調査

無煙焼却炉

企業・サイト概要

- 提案企業：中和機工株式会社
- 提案企業所在地：東京都中央区
- サイト・C/P機関：ラバト・サレ・ケニトラ州、フェズ・メクネス州・保健省



モロッコ国の開発課題

モロッコの国公立病院および保健センターの医療廃棄物は年増加傾向にあるが、医療廃棄物を最終処理する体制が確立されていないため、感染性危険廃棄物が適切に処理されていない。特に、地方部は、民間業者が廃棄物の回収・処理業務に関心を示さないことから、二次感染のリスクが高まっている。

中小企業の技術・製品

- 医療廃棄物を最終処理するために、「焼却炉」の活用可能性を検討する。
- 同焼却炉の特徴：モロッコの焼却施設の環境基準を達成している、ヨーロッパ企業の製品との比較において安価である、ベトナムの病院向けに360基を販売済。

調査を通じて提案されているODA事業及び期待される効果

本調査を通じて、普及・実証事業を計画する。同事業を通じて、日本の医療廃棄物用焼却炉を、モロッコ地方部の公立病院と保健センターで実際に稼働させることにより、医療廃棄物を適正な基準で焼却処理することを支援し、二次感染のリスク軽減に貢献することが期待できる。また、ハード面のみならず、運営維持管理等のソフト面に対する支援に重点を置くことで、開発効果の持続性の確保、並びに他施設への効果的かつ効率的な普及展開にも貢献することが期待できる。

日本の中小企業のビジネス展開

- 普及・実証事業を通じて、モロッコ国内の医療施設に設置するのに必要な機材承認を得る。また、同国の民間廃棄物処理業者や国際機関等の視察受入、及び同国で毎年開催される環境展「モロッコ環境展 (Pollutec Maroc)」に製品出展を行う。この他、現地民間企業との協力に基づく営業・メンテナンス活動の基盤を整備する